

緑化通信

2026
4月25日
(年6回25日発行)
第516号



発行所 一般社団法人 日本植木協会

〒107-0052 東京都港区赤坂6-4-22 三沖ビル3階
TEL.(03)3586-7361 FAX.(03)3586-7577
URL: https://www.uekior.jp/ E-mail: honbu@uekior.jp
購読希望の方は上記宛へお申込み下さい。年間購読料 5,000円



環境に配慮するため FSC®森林認証紙を使用しています。

青年部会 令和8年度通常総会 大阪ガーデンパレスにて開催

青年部会・令和8年度通常総会は、大阪ガーデンパレスにて2月10日(火)13時より開催された。参加者82名、委任状参加22名で総会成立し、田宮慎二部会長の挨拶、角田肇康担当事務局長の挨拶、そして生駒 順会会長から激励の挨拶を頂いた。

第1号議案 令和7年度事業報告・第2号議案 令和7年度決算報告及び監査報告について
田宮慎二部会長より、令和7年度総会・記念講演、支部長合同会議での植木価格改定の議論、青年部海外研修実施、緑育出前授業実施等の概要について説明があった。持田瑛太郎副部会長より、会員の動向、組織拡充・活性化について、各委員長・幹事より運営組織の活動等について説明があった。なお、令和8年度より中国・四国ブロックと九州ブロックを統合し「西日本ブロック」とすること

第3号議案 会則の改定(案10052)
江原史文総務委員長より、外部からの新規入会促進と組織拡充を目的とした「一年齢制限(40歳まで)」を定めた第5条第2・3項の削除の提案があり、異議なく拍手をもって承認された。

第4号議案 役員改選(案)について
田宮慎二部会長から役員改選(案)について、各支部より推薦された役員候補・監事が提案され、異議なく拍手をもって承認された。

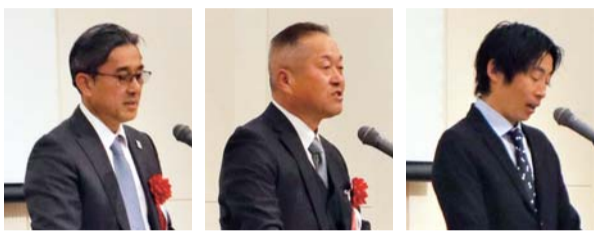
第5号議案 令和8年度事業計画(案)・第6号議案 令和8年度収支予算(案)について
生駒 順部会長・各幹事後、盛大に意見交換会を開催し親睦を深めた。

第7号議案 次期通常総会開催地(案)について
山内佑斗総務委員長から東日本ブロック開催の提案があり、異議なく拍手をもって承認された。

以上をもつて、令和8年度通常総会の全議案の審議を終了し、14時20分に議長が閉会を宣した。



総会風景



生駒 順 会長 角田肇康 担当事務 田宮慎二 部会長(前席)

青年部会役員 令和8・9年度

役職	都道府県	氏名	社 園 名
幹 事	茨城	駒 場 旭	(株)グリーンセンター中村園芸
会 長	埼玉	穴 倉 聡 一	(有)グリーンシシクラ
副会長	千葉	大 島 淳 一	大島緑地
幹 事	東京	滝 島 聡	滝島園
幹 事	神奈川	石 井 宏 征	石井植木
幹 事	愛知	山 内 佑 斗	(株)ヤマトク
幹 事	三重	鶴 飼 勇 希	(有)鶴飼農園
副会長	福岡	梶 村 建 太	(有)カジムラファーム
幹 事	熊本	遠 山 彰	(有)熊本緑化センター
監 事	鳥取	田 宮 慎 二	(有)田宮園芸
監 事	神奈川	持 田 瑛 太郎	持田植木

入会された新会員紹介

茨城県	(有)岡野種苗園	岡野 湧斗
埼玉県	(株)埼玉植物園	高木 一成
愛知県	(株)角田園	角田 桂梧
京都府	駒井萬葉園	駒井 久晃

その後、総会記念講演として、庭園本著者でもある庭園デザイナーの鳥賀陽百合(うがやゆり)氏をお招きし、「京庭園の歴史と文化から学ぶ美的観点」についてごも勉強になる講話をしていただいた。その後、盛大に意見交換会を開催し親睦を深めた。



執行部の皆さん



全員で集合写真



講師の鳥賀陽百合氏



意見交換会で青年部を退会される方々

日本列島植木植物園 ナショナルプランツ コレクション*

ファイリミズキ (斑入りミズキ) 学名 *Cornus controversa 'Variegata'*

問い合わせ 古川和生 (株)古川庭樹園 (大阪府)
☎0721-93-2673

ファイリミズキは日本で作出され、その後海外に輸出され人気広がった園芸品種です。葉縁に斑が入り、春の淡黄色を帯びた斑が、成葉になるにつれて白くなり、秋には白い斑が赤くなってとてもきれいです。花のない時期でも、明るい印象や柔らかな雰囲気をつくるカラーリーフとして楽しめます。

ミズキは垂直に伸びる幹と、水平に層状に伸びる枝が繊りなす美しい樹形が特徴で、その外見から、海外ではウェディングケーキツリーとも呼ばれ、親しまれています。ミズキの名前の由来は、樹液が多く、早春に枝を切ると、切り口から樹液が滴り落ちることからきています。



*ナショナルプランツ コレクションとは、世界的に価値のある植物の種・品種等を属のレベルで集め、植物の多様性の維持や希少種・絶滅危惧種の保護に役立てる事を目的としたコレクションです。

令和8・9年度新役員体制

(一社)日本植木協会ではこの度、新たな役員体制がスタートいたしました。本号では、今後の緑化事業の発展と業界の活性化を担う、新役員をご紹介いたします。新体制のもと、一丸となって歩む役員一同の決意と、それぞれの横顔をぜひご覧ください。



会長 生駒 順
生駒植木(株) (神奈川県)

設立の理念と想っております。折しも、任期中には国際園芸博覧会が開催を迎えます。協会事業として積極的に参画させていただきますが、会期中はもろろんのこら博覧会後の緑化への気運の高まり、需

①1月の通常総会にて、会長の職を拝命いたしました。改めましてよろしくお願いたします。また歴代会長はじめ歴代理事のみな様におかれましては、これまで協会のかじ取りにご尽力いただき誠にありがとうございました。重責をお預かりさせていただきましたが、今後ともご助言くださいますようお願いいたします。

①1月の通常総会にて、会長の職を拝命いたしました。改めましてよろしくお願いたします。また歴代会長はじめ歴代理事のみな様におかれましては、これまで協会のかじ取りにご尽力いただき誠にありがとうございました。重責をお預かりさせていただきましたが、今後ともご助言くださいますようお願いいたします。

①1月の通常総会にて、会長の職を拝命いたしました。改めましてよろしくお願いたします。また歴代会長はじめ歴代理事のみな様におかれましては、これまで協会のかじ取りにご尽力いただき誠にありがとうございました。重責をお預かりさせていただきましたが、今後ともご助言くださいますようお願いいたします。

一般社団法人 日本植木協会 役員名簿

令和8年1月28日現在

役職名	氏名	社園名	都道府県	役職名	氏名	社園名	都道府県
会長	生駒 順	生駒植木(株)	神奈川	理事	高橋 浩久	高橋園芸	東京
副会長	黒田 晴彦	(有)美好緑化	愛知		橋本 幸夫	橋本園芸	愛知
	内山 淳	(株)山都屋	岡山		角田 肇康	(株)角田園	愛知
	西郷 純一	西郷農園	鹿児島		小島 幹央	(株)京都芳樹園	京都
専務理事	太田 和也	(一社)日本植木協会	東京		丹下 貴啓	(株)瀬戸内園芸センター	愛媛
理事	眞鍋憲太郎	眞鍋庭園苗畑	北海道		古賀 尚樹	愛花夢(株)	福岡
	大久保吉広	(有)嶺島ガーデン	茨城	監事	内田耕一郎	曼珠苑	東京
	浅見 和正	(株)浅見園芸	埼玉		佐久 定規	(有)千代田緑地	茨城

① 抱負・決意 ② 普段のリフレッシュ方法

副会長

黒田 晴彦
(有)美好緑化 (愛知県)



担当：日本列島植木植物園運営委員会 記念樹等贈呈植栽審査委員

植木植物園運営委員会担当理事に選任されました。愛知支部の有限会社美好緑化の黒田です。また、記念樹等贈呈植栽事業審査委員会の委員長として、緑育出前授業実行委員会と広報普及委員会では委員として、協会の事業運営に微力ながら携わってまいります。

副会長 内山 淳
(株)山都屋 (岡山県)



担当：広報・普及委員会 記念樹等贈呈植栽審査委員 (一社) 日本植木協会の

副会長 西郷 純一
(鹿児島県)



担当：広報・普及委員会 記念樹等贈呈植栽審査委員 (一社) 日本植木協会の

は、生産数量の減少があると思えます。生産者さんの後継者不足や、事業見直しによる廃業・転業などが主たる要因ではないかと思えます。当協会も、会員数の減少が顕著になってきました。しかし、植木生産者が主たる全国組織は日本でも唯一、日本植木協会だけだとPRしていかねばと考えます。

専務理事 太田 和也
(一社) 日本植木協会



①前期途中(令和7年総会)より専務理事として選任され、今期も引き続き専務理事に選任されました。現在も事務局長を兼務しながら、組織運営及び各種事業の遂行に取り組んでおります。改めまして、よろしくお願ひ申し上げます。

②私は、愛猫に遊んでもらう事が息抜きですが、最近では神社、仏閣の御朱印をいただくのも地方に行った記念としております。

②出張などから帰ると愛犬(4歳のトイプードル)が全身で喜んでくれる姿に心がほぐれ、疲れが一気に吹き飛びます。また休みの日に公園で愛犬と散歩すると気分転換になるうえ、運動不足も和らぐ気がします。

①前期より日本植木協会の副会長という重責を拝命いたし、緑育出前授業実行委員長としても2期目の委員長を担うこととなりました。鹿児島県の西郷純一です。生活環境が激変する現代こそ、人々の心身を豊かにする「うえきのちから」の価値が再認識されています。私は常々、工場緑化で芝生がメインに留まっていた現状を打破し、より多くの植木を植え、緑の質を高めた」と発言しています。

①北海道・東北ブロック推薦枠で2期目の理事を仰せつかりました。前期は初めての理事でしたので親会の進め方などに戸惑いもあり、質問が主体の発言でした。今期は、新事務局体制が本格的に稼働している中で、新三役の考えを「協会改革」を進められるよう、微力ながらお役に立てたらと考えています。

担当：新樹種部会



①北海道・東北ブロック推薦枠で2期目の理事を仰せつかりました。前期は初めての理事でしたので親会の進め方などに戸惑いもあり、質問が主体の発言でした。今期は、新事務局体制が本格的に稼働している中で、新三役の考えを「協会改革」を進められるよう、微力ながらお役に立てたらと考えています。



ます。読書といえはビジネス書ばかりでしたが、『国宝』や『ザ・ロイヤルファミリー』『正体』などを読み漁って、中でも、染井為人の作品を好んで読んでいます。

ルポ

シリーズ 社園さん紹介

No.32

(株)GCK農園

島根県(益田市)



上段左から社長の和田義久さん、会長の野村行雄さん、会長妻のあつ子さん、石橋さん、野村さん、下段の左から社長の奥様のなつきさん、庵野さん、太田さん

島根県益田市の豊かな自然に恵まれ、ヘデラ(アイビー)をはじめとするグラウンドカバープランツ(地被植物)の生産をしている(株)GCK農園。創業から30余年、かつて「清水の舞台から飛び降りる」覚悟でこの道を切り拓いた野村行雄会長から、バトンを受け継いだ二代目・和田義久さん。そして取締役として夫を支え、自らも現場の指揮を執るなつきさん。コロナ禍や甚大な自然災害といった逆境を、夫婦の強い絆と独自の経営戦略で乗り越えてきた(株)GCK農園をインタビュー形式でご紹介します。

■「清水の舞台」から始まった創業の物語

🌿 GCK農園の始まりについては??

野村行雄会長:「創業は1992年のことです。当時はバブルが弾けた直後でしたが、私はそれまで勤めていた農協の職員を辞め、この世界に飛び込みました。農協時代に植物の病害虫や土についての知識は多少ありましたが、いざ自分で生産を始めるとなると、まさに「清水の舞台から飛び降りる」ような、一世代の大きな決断でしたね。当時は40代前半という若さがあったからこそ、できたのかもしれない。」



🌿 ヘデラの生産を主軸に?

行雄さん:「当時、ある方から「こういう仕事があるがやってみないか」と声をかけていただいたんです。調べてみると、私たちの身近な場所にもヘデラが自生している。これならこの土地でも作れるし、商売として成り立つのではないかと考え、ヘデラを中心に数種類の観葉植物の生産からスタートしました。最初は本当に手作業からの出発でしたが、指導者の方の教えを忠実に守り、少しずつハウスを増やしながら寝る間も借しんで働き続けました。」

🌿 「計画生産」という言葉も印象的です。

義久さん:「島根県益田市という場所は正直、物流の便が良いとは言えません。お客様がふらっと立ち寄って買っていきような立地ではないのです。だからこそ、私は経営スタイルを「計画生産」に転換しました。これまでは「空いたスペースに何をやるか」という考え方でしたが、私は近年の販売実績をもとに、「何をいくつ作る」を期首に決めて、その上で、数ヶ月先までの「生産予定表」や「在庫表」を定期的にお客様にFAX送信や直接お会いしてお渡しします。お客様が「GCKにはこれがある」と分れば、商売もスムーズに進みます。へき地だからこそ、情報の透明性と先読みの提案を行っています。」



納めたヘデラの前で

■安定を捨て、家業を守る決意

🌿 その後、今の和田義久社長が後を継がれた経緯は?

和田義久社長:「私は5年ほど前にこの業界に入りました。以前は、公務に近い安定した仕事に就いていましたが、ある時、会長が「後継者が出来なければ会社をたたもうか」と考えていることを妻から聞き、「義父が35年もかけて築いてきたものをここで終わらせていいのか」という強い思いで家族会議を行いました。土いじりは全くの素人でしたが、物作りや機械いじりが好きだったこともあり、自分の腕一つで道を切り拓きたいという性格が勝ったんですね。周囲からは、安定した職を捨てることに猛反対されましたが、私が手を挙げました(笑)。」

🌿 物流業界の「2024年問題」の影響は?

義久さん:「以前は関東まで翌日届いていたものが、現在は中1日かかります。でも、面白い発見もありました。荷量が少ない地域なので、独自の契約を結ぶことでコスト競争力を維持しています。また、私たちの商品は宅配便で送れるので、物流網の柔軟性も強みになっています。」



梱包された商品

🌿 奥様のなつきさんは、どのようなお仕事を?

なつきさん:「私は主に経理と、現場スタッフへの細かな指示出しです。社長である夫は、どんどん新しいことに挑戦したい「有言実行」タイプなので、私はその勢いにブレーキをかけたり、足元を固めたりする役割ですね(笑)。私は9歳の時に父が創業した時から、朝早くから夜遅くまで働く背中を見て育ちました。夏休みには手伝ったり、スタッフさんと一緒に鍋を囲んだりしたのが、私のよい思い出です。ここは私や兄たちにとっても、帰ってこれる特別な場所なんです。」

🌿 展望を教えてください。

義久さん:「GCKに聞けば、これがある」と言われるような長尺商品をはじめ、メイン商品を増やしていきたいです。また、日本植木協会の活動にも積極的に参加し、全国の仲間と繋がることで、新しい時代の生産者のあり方を学び続けたいですね。」

🌿 法人化もされましたね。

義久さん:「はい。令和6年に株式会社化し、私が代表、妻が取締役に就任しました。会長からは「やるからにはお前を信用するしかない。あとは自分の努力次第だ」と、厳しくも温かい言葉でバトンを渡されました。今は、夫婦二人三脚ならぬ「二人が一つの方向を向く」『2人1脚』の精神で、会長や同業他社様に知恵を借りながら現場を切り盛りしています。会長の柔軟さにより、受け継いだ我々はとても自由にさせてもらっています。」

■嵐を乗り越え喜びに

🌿 特に苦労されたエピソードは?

義久さん:「業界入りして間もなくコロナ禍に見舞われたことも大変でしたが、最も辛かったのは3、4年前の「春一番」による被害です。強風で全22棟のうち9棟ものハウスが倒壊し、1,000万円近い損害が出ました。出荷予定の商品も台無しになり、一時は途方に暮れました。しかし、「やる」と言って後を継いだ以上、ここで諦めるわけにはいきません。「前を向くか、辞めるか」の二択なら、前を向くしかない。そこからは死に物狂いで考え、設備を直し、生産を立て直しました。あの逆境や同業他社さんの指導のおかげで、今の強い経営体質ができたのだと思っています。」

🌿 スタッフさんへの配慮は?

義久さん:「少人数ではありますが女性ばかりなので、家庭を優先に休みをとってもらっています。4月には、従業員を連れて福岡へ遠足気分で見学に行く予定です。私たちが大切に育てた植物が、実際にどのような施設の植栽に使われているのか、現場を自分の目で見ることは何よりの誇りに繋がると思います。」

🌿 リフレッシュ方法や趣味は?

行雄さん:「愛犬のラブラドルレトリバーと毎日通勤し、一日中一緒に仕事をしています。あとは自分の船でイカ釣りやワカメ採り、妻との畑仕事ですかね。」

義久さん:「0歳~22歳まで湘南で育ち、高校時代に始めたサーフィンです。益田の海は、家からボードを持って歩いて行けるほどの環境です。あとはバイクやアコースティックギターですね。」

なつきさん:「私は夫とは対照的なインドア派で、レジン(樹脂)を使ってアレンジしたアクセサリーを作ったり、キャロットケーキやお菓子作りですね。」

…この「動」と「静」のバランスが、お二人の「2人1脚」の秘訣かもしれませんね。今日は素敵なお話をありがとうございました。」



義久さんのサーフィンと なつきさんのレジンアクセサリーと手作りケーキ

■「へき地」を逆手に取る独自の経営戦略

🌿 現在の生産状況と、独自の工夫は?

義久さん:「現在、約5haの圃場に22棟のハウスがあり、ヘデラをメインに54種類ほどの植物を生産しています。ほとんどのハウスに「腰高の棚」を導入しています。地面から離して生産することで雑草や害虫を防ぎ、夏場の地熱の影響も受けにくいですし、作業するスタッフが体をしゃがめずに作業できるため、腰への負担が少ないんです。へき地のデメリットは多いけど、お客様がめったに来ないのは、ある意味メリットです。生産に集中できますからね。」

植物の多様性と人間生活

第2回 生垣の多面的機能

東海大学名誉教授 長野克也

◆プロフィール
東海大学名誉教授(農学博士)。これまで、ヒノキ科樹木の細胞遺伝学的研究、地域生物資源の有効活用に関する研究および東南アジアの有用資源探査を実施。特に生垣の多面的な機能の研究やその普及に関して社会貢献賞を受賞。植物種子の遺伝子拡散について多くの知見を持ち、国内外の種子標本約3000種を保有。

私は熊本県菊池郡菊陽町の鉄砲小路において生垣剪定ボランティア活動を通じて生垣の普及を目指し、約45年間行ってまいりました。鉄砲小路はその名前の通り、江戸時代初期に形成された鉄砲隊の集落であり歴史的に重要であるばかりでなく、一直線に4km続く生垣は美しく壮観です。ボランティアを始めた当初は約1kmで管理も不十分な生垣でしたが、現在は県外からの見学者も訪れる地域の観光資源となっております(写真1)。



写真1. 鉄砲小路の生垣

今回はこれを踏まえ、境界をつくるという本来の機能にとどまらず多面的な機能を有する生垣の有用性についてお話しします。

●「生垣とは」

生垣とは隣家や道路との境界、目隠しなどの機能を有し、イヌマキやカツカイブキなどの生きた植物を用いた囲いの総称です。我が国ではもともと屋敷の周囲に割板をめぐるしていたものから、奈良時代ころに腐らない垣として普及したといわれています(写真2)。もちろん海外でも古くから生垣は存在します(写真3)。



写真2. 武家屋敷の竹垣



写真3. ヨーロッパの生垣

●「花や香りを楽しむ」

日本には四季があり、その変化を感じさせる効果も生垣に期待できます。花が少なくなる冬場に真っ赤な花を咲かせるサザンカやツバキの生垣は極めて日本的です(写真4)。洋風建築にはアベリアやトキワマンサクなどもよく使われます。ベニカナメモチやオウゴンマサキ(写真5)など、季節の中で美しい葉の色を楽しむ生垣も人気です。

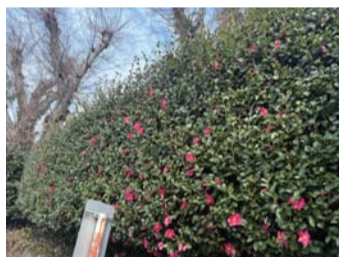


写真4. サザンカの生垣

香りで季節を感じるのも風情があります。私もどこからともなく漂ってくるジンチョウゲやキンモクセイの香りと共に学生時代の通学路の風景を今でも思い出します。また、夕方に東南アジアの裏道を歩いているとジャスミンの香りにはとどろくことがあります。



写真5. オウゴンマサキ

その他クチナシの生垣も芳醇な香りや美しい常緑の葉を保つことから人気の樹種です。

●「嗜好品や食料としての利用」

チャノキの生垣は剪定に強く、自家製の緑茶などに利用できますが、チャドクガによる皮膚の炎症などの害もあることから小さい子供のいる家庭では注意が必要です。

先ほどのクチナシは香りを楽しむだけでなく、果実は栗きんとんやたくあんの色料として我々日本人には古くからなじみの深い植物です。また、ウコギの生垣は江戸時代、米沢藩において上杉鷹山が非常食としての利用を推奨しました。

柑橘類のキンカンやレモンは食用に、食用ではありませんがカラタチなどのトゲの鋭いものは防犯用として古くから利用されてきました。

洋風の建築に合うローズマリーやラベンダーの生垣は、可憐な花やハーブ、ポプリとしての利用も可能です。また、これらは庭の園芸植物の害虫に対して忌避効果もあります。

●「環境緩和の機能」

都市部においてはアスファルトやコンクリートに囲まれ、植物や土壌が少ないため気化熱による熱放射がでず高温が夜まで続きます。また、エアコンや自動車などからの排熱、さらには近年の地球温暖化により、住民の生活環境や健康に

深刻な影響を与えております。生垣は植物を植えることから、植物や土壌からは蒸散作用により気温を低下させます。

生垣は植物であることから葉や枝が密生した複雑な構造も持ち、音を吸収し、騒音を緩和する効果があります(写真6)。また、この葉と枝が複雑に入り組んだ構造は周りの汚染物質の家屋内への浸入を防ぐ効果(汚染物質・粉塵の希釈、吸収、拡散、遮断、沈着)があります(写真7)。これは、居住者の心と身体の健康維持に寄与する機能です。



写真6. 騒音緩和

●「防災の機能」

我が国は地形、地質、気象等の環境条件により、世界有数の災害大国です。特に地震は日本周辺に集中し、全世界のマグニチュード6クラスの地震の約18%が発生しています。2011年の東日本大震災以降においても熊本や能登半島などで震度7クラスの地震が発生し、大きな被害をもたらしています。その際、問題視されているのがブロック塀の倒壊による様々な影響です。2018年に発生した大阪府北部地震の際、ブロック塀が倒壊し登校中の小学生が下敷きになり亡くなった事故は記憶に新しいと思います。この事故から再びブロック塀の危険性が議論され始めました。



写真7. 生垣の環境緩和作用

また、倒壊したブロック塀の残骸が道路に散乱した場合、住民の避難の妨げになります。特に高齢者、障害者、子供、妊婦などが残骸をよけながら津波や火事から走って避難することはかなり困難であり、それが夜間であればなおさらです。住宅が密集して道路の幅が狭いところでは避難路をふさぐ恐れもあります。そのような環境では生垣は有効で地震の際に倒壊することはなく、避難路の確保が容易です。さらに、火災の際も水分の多い植物の場合は延焼を抑える効果もあり、住宅地における生垣の普及は防災効果としても期待できます。

●「防犯の機能」

生垣は外部からの視線を適度に通し、周囲からの視線を極度に嫌う侵入者に対する心理的抑制力として働きます。また、生垣は乗り越えるのに時間を要し、ヒラギなどの鋭いトゲは侵入者に対する物理的抑制効果が得られます。

生垣は生きた植物を利用したものですから種類によってはある程度の定期的管理を必要とします。住宅地の生垣は道路や隣家との境界に存在します。このことは生垣を管理することが隣家や道路の異変を住人同士が監視することになります。空き巣の被害は比較的郊外の住宅地で通勤・通学で家族が外出する日中に多いといわれます。この時間帯に生垣の管理をしている人がいる場合は犯罪の抑止力となります。さらに、通学路においても住人の目が子供たちの見守り効果を生じさせます。

子供たちが学校帰りに生垣の剪定をしているおじいさんから庭に突っ込んだミカンをもらっているような地域では犯罪の発生も抑えられ、老人の家庭での役割も増え、身体や精神的な健康も保たれるのではないのでしょうか。

地方では高齢者の比率が高く、生垣の維持管理が困難な家庭も多く存在することから、剪定や管理のボランティア活動や行政からの助成などを推進し、防災などの機能をもつ生垣の普及を今後も進めていく必要があると思います(写真8)。



写真8. 生垣剪定のボランティア

根巻三角・四角・ロール自社製造、特注対応!!

麻なわ、麻かたなわ、幹巻ロール、スギテープ、棕櫚なわ

◆地中容器「エコミーポット」

安くて使い易い立体梱包。定番サイズの15cm、18cm、21cm、25cm、30cmは即日出荷でお待たせしません!!。大きな50cm、60cm、70cm、80cmなど特注サイズにも対応します。



◆気化熱で培地温度上昇を抑える

「空中ポットレストレー」「ポットレスコンテナ230」(白色も有ります)

SRS 株式会社 阪中緑化資材 TEL0736-66-2201
〒649-6124 和歌山県紀の川市桃山町市場269-1 FAX0736-66-2172
HP https://www.sakanaka.co.jp e-mail:srs@sakanaka.co.jp

植木用のポットは 東海化成におまかせください!



空気剪定コンテナ TO浅鉢安定型ポット TOナーゼリコンテナ TORングポット TO深鉢 TO平鉢

株式会社東海化成

〒501-3714 岐阜県美濃市菅代66
TEL / 0575-33-4112 FAX / 0575-35-1998
http://www.tokai-kasei.co.jp



連載「多肉・珍奇植物」

第17回 コロコロとした愛らしい草姿、立体的で光沢のある葉も特徴、多肉ペペロミア

東京都市大学環境学部教授 飯島 健太郎



◆プロフィール
東京都市大学環境学部教授。桐蔭横浜大学工学部専任講師、同医工学部准教授を経て現職。博士(農学)。日本造園学会賞/研究論文部門受賞、東京農業大学造園大賞受賞。著書:『新しい都市緑化・ガーデニング材料/多肉植物』(ソフトサイエンス社)、『サボテン大好き』(講談社)、『多肉植物の名前400がよくわかる図鑑』(主婦と生活社)、『サボテン全書』(監修:グラフィック社)、『多肉植物全書』(監修:グラフィック社)など。

一般にペペロミアと言えばお馴染みの観葉植物を思い浮かべるだろう。株立ちするものから下垂するツル性状、大小さまざまなサイズの丸みのある厚めの葉、光沢のある葉から皺の入る葉、濃緑から淡緑色、赤紫色の葉、縦縞の斑模様を持つものなど多彩な種類を擁するコウショウ科サダソウ(ペペロミア/Peperomia)属の大所帯のグループである。熱帯から亜熱帯に分布し、1,500種ほどが知られる。この中には葉や茎が極度に多肉質に発達した種類があり、多肉植物の一つとしてファンに愛好されてきた。多肉植物の定義の一つとしてしばしば説明されるCAM型光合成を営むことがいくつかの種類で確認されていること、そして比較的乾燥した根圏の限定された岩場などに自生している種類も存在することからペペロミア属のいくつかの種類は生理学的にも多肉植物であると理解することができる。ただし常にCAM型光合成を営んでいるわけではなく、通常はC3型の光合成を稼働しながら急に乾燥に遭遇した際にCAM型に可変できるようなCAMサイクリング(通常の植物と同様に昼間にCO2を吸収し、夜間にはCO2を放出する一方で、夜間に有機酸、主としてリンゴ酸を蓄積して昼間に消失させる現象)を示すことが紹介されており、これはセダム属(ベンケイソウ科)の仲間に近い反応である。観葉植物としてのペペロミアは2020年頃から徐々に人気上昇したことが、検索傾向からも明らかである(図1)。コロナ禍の室内緑化ブーム、観葉植物の中では小型で扱いやすいこと、カラーリーフも多数存在しSNS映えすること、多肉植物ブームも重なったことがその要因と考えられる。一方、従前から多肉植物マニアには認知されてきたものの、どちらかという雑多な葉もの多肉植物の中に紛れ込んでいたマイナーな印象であった。それが平成末期になり「多肉ペペロミア」という用語が聞かれるようになり、検索が顕著になる2017~2018年頃からの様相(図2)と一致する。すなわちコロナ禍以降のブームに先んじて需要があったと見ることが出来る。まさにビザールプランツがブルーオアシスに取り上げられてから間もない時期であることから珍しい多肉植物の一つとしてあらためて認識されたと考えられる。以下、いくつかの多肉ペペロミアを紹介したい。

ペペロミア・アスペルラ(Peperomia asperula)はペルーを原産とする木立性のペペロミアである(写真1)。肉質の厚い葉は部分により緑の濃淡があり、中心が縦に窪んでいる(写真2)。葉には表皮窓があって透明感があり、側面部分はざらざらしている。



写真1 ペペロミア・アスペルラ

ペペロミア・コルメラ(P. columella)は草丈20cmほどの小型のペペロミア(写真3)で、ペルー原産である。切り立った崖の割れ目や砂質土壌など、乾燥した条件に生息している。明るい緑色の葉は小さな粒状で多肉質(写真4)、それが密に着葉することから株



図1 グーグルトレンド機能による「ペペロミア」の検索傾向



図2 グーグルトレンド機能による「多肉ペペロミア」の検索傾向

全体が鱗状に見える。肉厚な葉の表面は栽培環境によって、わずかに膨張したり窪んだりする。

ペペロミア・グラベオレンス(P. graveolens)は、ペルーやエクアドルが原産地である。南エクアドルのアンデス山脈の2,000~2,500mの地点で発見されたとする記録もある。比較的小型であり、茎は短く太い円柱形で赤色を呈する。葉は長さ2~3cm、多肉質で葉先は丸みを帯びる。表皮窓を持つ葉の表面は比較的深くV字型に窪む。葉の裏面は茎と同様に赤色を帯びる(写真5)。表面の透明感のある緑色と裏面の赤色のコントラストが美しい。



写真2 中央が縦に窪んだ葉

ペペロミアは丸い葉が大半であるが、ペペロミア・フェレイラ(P. ferreyrae)は、珍しく細長い円筒状の葉が特徴である(写真6)。葉の裏側が盛り上がり、表面は縦に溝状に窪んでいる。その葉がいかにも豆のさやのように見えることから、ハッピービーンやグリーンビーンと名付けられて流通している。ペルー原産。

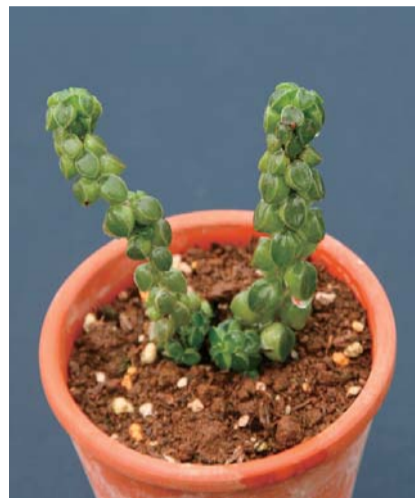


写真3 ペペロミア・コルメラ

多肉ペペロミアは、従前から多肉植物業者により、2~3寸鉢程度のミニ多肉として生産されていたが、セダムやエケベリアに比べると安定的に流通しているものではなかった。昨今の多肉植物ブームもあり、その多様なメニューの一つとして生産されており、以前よりも流通は安定している。断続的に百円ショップにも並ぶ。また多肉ペペロミアのなかには、先のハッピービーンとともにニパドラ(P. 'Nivadola'/ニパリス P. nivalis とドラブリフォルミス P. dolabriformis の交配種)などのハイブリッド種が観葉植物農家によって大量に生産されている。多肉ペペロミアは、観葉ペペロミアよりも小型でコロコロとした立体感と色彩が特徴であり、ゆっくりとした生長とともに身近な生活環境で慈しむペットプランツとして、デジタル社会のライフスタイルにこそ浸透させたい鉢物である。



写真4 豆状の極、小さな葉



写真5 ペペロミア・グラベオレンス



写真6 ペペロミア・フェレイラ

樹苗管理に 庭木の害虫対策に プラスワン

Advertisement for Dairyo Granule insecticide. Includes a table of usage instructions for various tree species and a QR code for more information.

地球にやさしく、植物にちから強く。豊かなグリーンライフを提案します。

Advertisement for JCAM Agri Co., Ltd. featuring various fertilizers like Haikontrol, Maister, and Nuetricort, and a list of products like Country Hosta and Green Hosta.

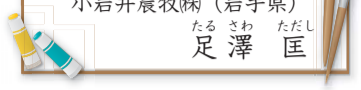
素描挿話。

～すてきな花達に魅せられて

③ ヤエヤマブキ

小岩井農牧(株) (岩手県)

たろ さわ たし
足 澤 匠



「七重八重 花は咲けども山吹の 実のひとつだに なきぞ悲しき (後拾遺和歌集、兼明親王)」という古歌をご存じですか？太田道灌の話として有名です。鷹狩りに出掛けた道灌がにわか雨に遭い、蓑(みの：当時の雨具)を借りようと農家を訪ねたら、その娘が山吹の枝を差し出したそうです。道灌は意味が分からず腹を立て帰ったが、後に家臣から、古歌を引用し「蓑」と「実の」をかけ、「蓑」が無いことをお詫びする気持ちを込めて、山吹の枝を差し出したのではと教えられ、反省した道灌は一層和歌の勉強に励んだそうです。

の勉強に励んだそうです。

今回のスケッチは「ヤエヤマブキ *Kerria japonica f. plena*」。基本種の「ヤマブキ *K. japonica*」は果実を付けますが、ヤエヤマブキは果実を付けません。それは、雄しべや雌しべが花卉に変化しているため果実を付けないのです。他の種類でも、ヤエザクラ、八重咲きのバラ、ツバキ、ムクゲなど、八重咲きというより千重咲きとなるタイプは、繁殖能力がないため、ほとんどが自然界では消えてしまう運命なのです。

では、どうして私たちの周りには、八重咲種や千重咲種がたくさん存在するのでしょうか？ それは「人間」が増やしているから、なのです。例えば、ヤエヤマブキは株分けで、バラやツバキは接ぎ木や挿し木、ムクゲは挿し木といった具合に増やしていますよね。自然界において突然変異して、稀な個体、人間が見て美しい個体などは「人間」が増やしているのです。ある意味、美しく変化して「人間」が増やしてもらう「植物の戦略」かも知れません。いろいろと書きましたが、植物に対する興味は尽きませんね。面白いですね。だから、楽しいです。



シリーズ 女性樹木医 奮闘④

人と樹木が共存するための架け橋として

大洋造園土木(株) 街路樹・都市樹木診断協会 広報委員 福留 ユーサ



私は造園業の樹木医として、街路樹の維持管理に欠かせない樹木診断、また現場代理人としての業務を日々行っています。

樹木医は林学を学んでいた学生時代に存在を知り、樹木を守る仕事に携わりたいと思っていた私にはまさにこの資格が必要と確信し、目指すきっかけとなりました。

私が受験した当時、樹木医補という制度ができた後であったため、大学で指定科目を履修することにより受験資格が実務経験7年（現在は5年以上）必要なところ1年で得られ、受験要件を大幅に短縮することができました。

その制度を利用し合格しましたが実務経験が少なかつたため、その後も年間通して多く開催されている各県支部の研修会やNPOの講座を受け技術向上を目指す日々でした。

また合格した当時の樹木医補は全国で2000人程度、その中で女性は1割程度でした。造園業では女性は体力面で劣り男性と肩を並べ仕事することは難しく、まして家事、育児との両立もあることから力仕事を主としない働き方、且つ成果を上げられるよう試行錯誤の日々でした。

樹木が衰退する要因を推測するには土壌、害虫、気象等々、様々な要因が絡み幅広く知識が必要なので奥深く面白いと思う反面、想像以上に難しいと思うことも多々ありました。

例えば根元のツリーサークルが生長により締め付けられていると判断し除去したのですが、その後樹木が傾き、急ぎ支柱を設置しました。樹木はツリーサークルを支柱代わりに上手く利用して生長していたようでした。また密に植わっていると成長が阻害されると判断し間引いたのですが、今度は乾燥により枯れるなど、こちらが良いと思ひ如置したことが逆効果であったこともあり、その場に応じた様々な角度から考える事が必要です。

街路樹は自然から比較するとまるで盆栽のようにとても限られた空間で生育し可能な限り大きく成長しようとしています。そのため安全のため強剪定をせざるを得ない状況もあり、それにより衰退することもあります。その中でも腐朽する被害が最小限になるよう若木のうちに将来支障となる枝を切除したり、狭い立地環境では樹種変更を検討したり、人と樹木が少しでも心地よい環境を創ることができればと試行錯誤の日々です。

現在、戦後植えられた街路樹が老木となり、多くの街路樹が植え替え時期にきています。

管理を担当するサクラ並木ではメインの樹種がソメイヨシノなのですが、横に大きく張り出しやすい樹形から車両に接触するなど危険性が高まります。また病害にも弱いことから代替品種としてジンダイアケボノへの樹種変更を一部で行っています。

ジンダイアケボノはソメイヨシノの遺伝子を受け継ぎますが、病害に耐性があり、花は少し濃いピンク、全体的に樹形が少し小ぶりです。枝が横に広がらず、街路樹に適している

思われます。ソメイヨシノも細やかな剪定管理により危険性は低くなる可能性はありますが、近年の台風が大型化する傾向も踏まえ樹種の変更も検討しています。

その他の樹種においても温暖化、異常気象の傾向により今まで外傷なく異常なしと確認していたものが、夏季を過ぎると急激に活力衰退するケースもあり、多発する立地環境では南方の樹種、熱帯・亜熱帯に耐える樹種に植え替えを行い、危険性をできる限り少なくする取り組みも数年前より試験的に少しずつ行っています。

具体的にはマテバシイからホルトノキに、ハナミズキから常緑ヤマボウシに変更を行っています。

財産として守るべきものは守り、後世に繋いでいくことは大切な樹木医の役割だと思いますが、一方で都市樹木では安全最優先であるため、広い場所で支柱を設置し回復する可能性があるとしても、限られた立地環境では困難であるため速やかに撤去の判断をすることも大切な仕事として心がけています。

海外では街路樹や都市緑地の緑陰効果、大気汚染除去、二酸化炭素の吸収量を数値化して樹木の価値を上げるアイツリーという樹木評価ツールがあり、樹木の価値をより分かりやすくする取り組みがあります。

都市樹木がより価値あるものとして、生産者の皆様からご教授を頂きながら、今後も都市で人と樹木が共存するための架け橋として役割を果たせる樹木医を目指し精進していけたらと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



ソメイヨシノ



ジンダイアケボノ



新樹種部会

令和8年度通常総会

新樹種部会は2月20日(金)、東京都港区赤坂サンスカイルームに於いて部会員28名が出席し、令和8年度通常総会を開催しました。

古賀尚樹幹事が司会を務め、越川芳弘副部会長が開会を宣言。挨拶に立った丹下貴啓部会長は令和7年12月に有志の編集努力で「新しい植木の図鑑」を発刊する...

「総会議案審議」(1) 第1号議案「令和7年度事業報告、決算報告及び監査報告」

事業報告では、①「新しい植木の図鑑」を令和7年12月に発刊することができた...

②令和7年6月に外部参加者を含め45名が参加した「新しい造園樹木の研修会」を神奈川県横浜市で開催...

③令和7年9月に部会員を対象とした「ネットを活用した広報・販売について」の研修会を実施し、23名が参加した...

④ビジョン検討室は「VISION有志の集い」を開催し、他団体との交流から部会の価値創造を探った...

⑤推奨・有望樹種選抜委員会は6品種の苗木の生産に着手し、希望者に割安で提供できる助成制度を進めた...

⑥「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

令和7年度決算は事務局が説明を行った後、前野眞澄監事が会計処理は適正に処理されていると報告し、議長が出席者に諮ったところ、意見はなく満場一致で承認されました。

(2) 第2号議案 役員改選について(案)

令和8年度より9年度役員候補13名について、議長が採決を図ったところ、満場一致で承認されました。

新役員は別室で部会長等の役員を互選する役員会を開催し、以下の方々が就任しました。

部会長：越川芳弘氏 副部会長：石川重明氏、丹下貴啓氏、古賀尚樹氏

幹事：眞鍋憲太郎氏、足澤匡氏、山崎隆雄氏、熊山将敏氏、上条祐一郎氏、朝岡直紀氏、鶴飼幸治氏

監事：森川雅広氏、前野眞澄氏

(3) 第3号議案「令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)」

事業計画は越川新部会長が夢のある新樹種普及のための活動方針を説明した...

後、副部会長、各委員長が具体的な事業計画を説明しました。

主な事業として、①「新しい植木の図鑑」を活用し、植木を取り扱う業界向けに新樹種の普及啓発を行うこと...

②研修事業は緑化業界を対象とした「新しい造園樹木の研修会」、部会員を対象とした会員研修会を実施...

③「ビジョン検討室」が、④「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

④「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

⑤「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

⑥「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

⑦「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

⑧「新しい植木の図鑑」を手渡す越川新部会長と部会員の握手の瞬間。

は業界・他団体との交流や「VISION有志の集い」を企画・開催する、④推奨・有望樹種選抜委員会は有望樹種苗木の増殖を働きかけ、購入希望者への配布を進める、⑤新ガイドブック特別委員会「新しい植木の図鑑」の掲載樹種のデータ整理と普及展開を図る、などの実施を掲げました。

令和8年度収支予算(案)は事務局が説明。議長が出席者に諮ったところ、出席者から質問・意見はなく、第3号議案は満場一致で承認されました。

議長は審議事項が全て終了したことを告げて退任しました。

記念講演は(株)グリーンダイナミクス代表取締役社長 賀来宏和氏による「なぜ上野に植物園はないのか」をテーマに、園芸家の歴史・横濱から未来を望むことが行われました。

賀来氏は「浜名湖花博」の総合プロデューサーをはじめ、愛知万博や全国都市緑化フェアなど、数々の国家的プロジェクトでアドバイザー等を歴任され、2027年国際園芸博覧会においてチーフコーディネーターとして重要な役割を担っていらっしゃいます。

博覧会国際事務局が認定する国際園芸博覧会は、第2次世界大戦後の荒廃した欧州において1960年、国際園芸家協会が設立されたオランダ・ロッテルダム

で開催されたのが始まりとなっています。ただし、日本は江戸時代より庶民に至るまで植物を愛し、園芸文化があり、来日した欧州の園芸家が驚嘆したという逸話が残っています。

賀来氏は国際園芸博覧会の意義として、①緑に満ち溢れた国土を作る気運を高めること、②国民に色々な植物の知識を普及すること、③植物文化や植物資源に対する日本人の足元を見つめ直す契機とすることが重要と説かれました。

明治維新後の富国政策の一翼として植物を輸出し、海外を稼いだ歴史がある。つまり、日本の近代化に植物の果たした役割は大きい。これまでの植物の原種、栽培品種、交配の歴史を踏まえた上で、植木生産業界は栽培品種の維持と育種、栽培力を磨いて強化し、未来を築いて欲しいとエールを送られ、講演を結ばれました。

賀来氏の深い歴史観に基づき示唆に富んだ講演に対して、越川部会長が謝辞を述べ、盛大な拍手をもって講演は終了しました。



記念講演の質問風景

生態学的植生復元、植栽計画及び施工の野外実習、景観修復に基づいた植栽計画

庭園樹部会研修会のご案内

※部会員以外の部会員も参加可能
日時 2026年5月26日(火)～5月27日(水)
場所 鳥取県・島根県
5/26 大根島の由志園見学(庭園案内付き)、大漁市場なかうら、水木しげるロード
5/27 田園宮園芸、足立美術館(借景庭園の見学・案内付き)
集合 5/26 米子駅13:15 米子空港13:50
解散 5/27 米子駅14:30 米子空港15:00
参加費 部会員：5,000円
部会員外：8,000円
バス代・保険料等
宿泊 米子市内
締切り 2026年5月12日(火) (最低15名決行)

令和8年度新樹種部会会員研修会

「新樹種を求めて」をテーマに東京都立川方面で会員研修会を開催します。
1. 日時：令和8年6月30日(火)
2. 研修先：東京都農林総合研究センター、会員園場他
3. 集合場所：JR 立川駅
4. 詳細：参加費、移動手段等については別途ご案内いたします。

訃報

▷森田良治 様(森田 圭氏のご祖父様) (有)足立農園(埼玉県) 令和8年2月19日没 享年90歳
▷長嶋敏子 様(長嶋喜満氏のご母様) 長嶋園(神奈川県) 令和8年2月28日没 享年96歳
▷城處 章 様(協会員) (有)大門産産園(埼玉県) 令和8年3月8日没 享年67歳

生産数量調査代行入力について

生産数量調査について、エココスに代行入力を依頼することが可能です。代行入力は入力1件につき70円の有償となります。希望される方は下記にご連絡下さい。
エココス 大島 寿裕
(Tel) 045-309-0018
(Mail) sp_ohata@daiary.ocn.ne.jp

令和8年度 植生アドバイザー育成講座 受講生募集

講座は全3コースで構成されており、環境省と農水省共催の「人材認定等事業」の育成事業として登録されています。
1. 日時：令和8年8月27日(木)～8月29日(土) および事前・事後ビデオ講習
2. 内容：
1年目「A 植生調査基礎コース」：植生とその生態、日本の多様な植生、植生調査方法、野外実習、データ整理と解析
2年目「B 植生景観基礎コース」：植生景観の基礎、植生景観調査方法、野外実習、データ整理と解析、景観区分図の作成と修復計画
3年目「C 植生復元・モニタリングコース」：

- 4. 定員 60名
5. 造園 CPD・建設 CPD・樹木医 CPD プログラム申請予定

「環境緑化樹木識別検定試験」

- 1. 日時・場所
令和8年7月4日(土) 13:00～15:00
東京農業大学 世田谷キャンパス 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1
2. 受験料(税込) 一般:8,500円、学生:5,000円

令和8年度 都道府県別供給可能量調査 開始案内

全支部の提出に向けご協力をお願いします。
調査期間：令和8年7月1日(水)～7月31日(金)
※6月下旬に入力用システム搭載のCDを支部長及び各支部IT委員にお送りし、それをもとに入力します。
※調査結果は協会ホームページで公開し、官公庁及び造園関係団体の材料調達時の参考にさせていただきます。

令和8年度 社園別生産数量調査 開始案内

協会事業である社園別生産数量調査を下記日程で実施します。
全社園様の提出に向けご協力をお願いします

事務局からの お知らせ
新規採用職員の紹介
4月1日付けで入職されました新橋祐一(しんばし)様

ゆういちと申します。今は業務が右も左も分かりませんが、いち早く会員の皆様にご案内いただけますよう精進して参ります。会員の皆様には「広い心と大きい目」でご指導いただければ幸いです。

お知らせ 春の視察研修会(中部)開催のご案内

日本列島植木植物園運営委員会
※会員、会員外も参加可能
日時：2026年6月23日(火)～6月24日(水)
場所：中部(愛知・三重)(視察園場園は予定)
6/23 (株)沖植木園(有)鵜飼農園・中島農園(株)園場見学
6/24 (株)千代田農園・東山動物園
集合 6/23 名古屋駅12:00
解散 6/24 名古屋駅14:00
参加費：会員：8,000円
会員外：10,000円(バス代・保険料等)
宿泊費：各自にて、6/24朝の集合場所アパホテル名古屋栄駅前エクセルセント近辺のホテルを手配してください。
締切り：2026年5月29日(金) (最低20名決行)

「樹木識別のポイント講習会」

- 1. 日時・場所
令和8年5月23日(土) 13:00～16:00
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟304
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
2. 講師
川原田邦彦氏、吉澤信行氏、山崎隆雄氏、八木峰夫氏
3. 費用(税込) 一般:6,000円、学生:4,000円

谷口産業株式会社
緑化資材の様々な製品取扱っています
072-432-1828
大阪府貝塚市二色南町8-3
https://ts37.co.jp
万能フゴ、TSポット、植木テープ、TSシート、しゅろ縄、植木テープ、植木テープ、万能シート、モッコ、根巻用テープ